

2026年-2027年におけるサステナビリティへの取り組みについて

モビリティデータを活用したサービスを提供する株式会社スマートドライブ（本社所在地：東京都千代田区、代表取締役：北川烈、以下「当社」）より、2026年-2027年に実施するサステナビリティへの取り組みについてお知らせします。



当社は、2013年の創業以来「移動の進化を後押しする」をビジョンに掲げ、一貫して移動という分野からの社会貢献を目的に、その進化の後押しをしてまいりました。2022年の東証グロース市場への上場などを契機に、移動データ活用事業を通じて環境保全や事故削減への貢献に加え、皆さまの心を豊かにするスポーツなど様々な活動への支援も積極的に推進しております。

事業を通じたサステナビリティへの取り組みとして、クラウド型車両管理システム「SmartDrive Fleet」をベースに、ご導入企業様の安全運転の推進やエコドライブ向上によるガソリン車のCO2排出削減、また移動データから充電最適化を導き出すことによるEVシフト促進など、様々な形で脱炭素の取り組みへ貢献しています。今年度も、引き続き事業を通じたサステナビリティへの取り組みを充実させてまいります。

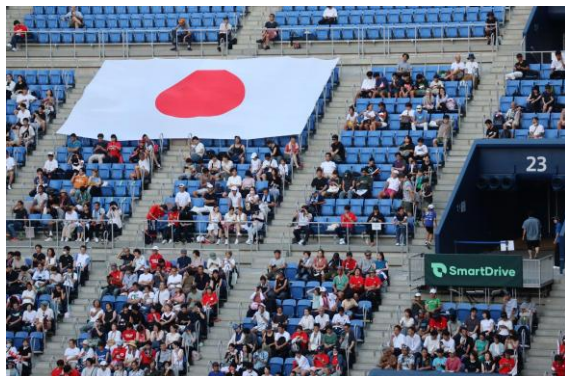
事業関連以外では、2022年から継続支援している「渋谷から世界へ！」をスローガンに掲げ活動を展開する3人制プロバスケットチーム・TOKYO DIMEを今年度もサポートします。



【日本屈指の実力と人気を持つ「TOKYO DIME」】

また、男子テニス国別対抗戦「デビスカップ」日本代表へのサポート、男子テニス西岡良仁プロ主催のジュニア大会「Yoshi's CUP」、桜田倶楽部奨励金などの支援に加え、これまでご一緒してきた伊藤竜馬さんらとコラボレーションした「[SmartDrive Rising Stars Project](#)」もスタートしました。

※当社北川烈の個人資産による支援を受け、趣旨に賛同したスマートドライブ関係者でサポートしています。



【デビスカップの様子】



【SmartDrive Rising Stars Projectの様子】

また、2014年の第1回大会から支援を続ける「東北風土マラソン」の運営サポートや、大学でのデータ活用に関する授業の実施など、多岐にわたる取り組みを行う予定です。

【東北風土マラソン 2026 について】 <https://tohokumarathon.com/>

「東北風土マラソン」は、東日本大震災の復興支援活動をきっかけに、2014年から毎年春に宮城県登米市で開催され、今年で12回目を迎えるマラソン大会です。フランス発祥のイベントに着想を得て、東北ならではの風景を楽しみつつ名物グルメや日本酒の仕込み水を飲食しながら走り、東北の魅力を世界に発信する「グローバル・ファンラン」を目指しています。「東北風土マラソン&フェスティバル」としてマラソンだけでなく、地元グルメの飲食・物販ブースが並ぶ「登米フードフェスティバル」や東北の日本酒が蔵人と共に集まる「東北日本酒フェスティバル」なども同時開催されます。当社は、大会の立ち上げにCEO北川が関わったことをきっかけに、社員がボランティアとして大会運営に参加するなど、継続的に協力・支援をしてまいりました。今年の大会（4月19日開催）に関するプレスリリースは[コチラ](#)からご覧ください。

【玉川大学観光学部におけるデータ活用に関する授業について】

玉川大学観光学部でのデータ活用に関する授業は2021年から行われています。2025年の授業では、当社からの移動データに関わる様々なサービスや広報PRについてレクチャーを実施。学生の皆さんには、「データを活用して観光における『困り事・不便・不満』を解決しよう！」をテーマにプレゼンテーションをしていただき、当社の社員の講評や意見交換などが行われました。本年度も継続実施する予定となっており、当社ならではの切り口で価値提供できるよう準備を進めています。



授業当日の様子：<https://blog.smartdrive.co.jp/20250814-2/>

当社公式ホームページ内のサステナビリティページでは、上記の関連情報に加えて、環境・安全・健康の各分野における当社の活動情報などを随時アップデートしています。

URL：<https://smartdrive.co.jp/company/sustainability/>

以上

【スマートドライブのサービス】

「経営者とドライバーが使いたい No. 1」※法人向け車両管理システム「**SmartDrive Fleet**」

<https://smartdrive.co.jp/fleet/>

車両に関する書類DXを促進するクラウドサービス「**SmartDrive Box**」

<https://smartdrive.co.jp/fleet/lp/smartdrive-box/>

ブレーキパッド残量可視化サービス「**BRAKEPAD SCAN powered by ADVICS**」

<https://smartdrive.co.jp/special/brakepadscan/>

走行データの取得・蓄積・活用「**Mobility Data Platform**」

<https://smartdrive.co.jp/mobility-data-platform/>

業界の垣根を超えたコミュニティー「**Mobility Transformation**」

<https://www.mobility-transformation.com/>

※日本マーケティングリサーチ機構調べ 調査概要:2021年5月期_ブランドのイメージ調査

(「SmartDrive」、「SmartDrive Fleet」、「SmartDrive Box」、「BRAKEPAD SCAN」、「Mobility Data Platform」、「Mobility Transformation」、「Vector G」は、株式会社スマートドライブの商標または登録商標です。)

■会社概要 **株式会社スマートドライブ**

会社名 : 株式会社スマートドライブ (東京証券取引所グロース市場:証券コード 5137)

設立 : 2013年10月

代表取締役: 北川 烈

所在地 : 〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-1-6 日比谷パークフロント 19階

URL : <https://smartdrive.co.jp/>

-本件に関する報道お問い合わせ窓口- 株式会社スマートドライブ 広報担当

Email : pr@smartdrive.co.jp TEL:070-3250-4163 (佐藤)